

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	総合発達支援プラザ ふらっぷ1号館 放課後等デイサービス		
○保護者評価実施期間	2026年 1月 17日		～ 2026年 2月 21日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	38名	(回答者数) 20名
○従業者評価実施期間	2026年 1月 17日		～ 2026年 2月 13日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	8名	(回答者数) 8名
○事業者向け自己評価表作成日	2026年 3月 6日		

## ○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	活動プログラムの立案と実施	<ul style="list-style-type: none"> <li>支援計画書にあるお子さん一人一人の支援内容をその日の活動内容に取り入れて、目標達成に向けた具体的なプログラムを実施している。</li> <li>より良い支援内容となるように、多職種の視点やそれぞれのスタッフの意見を取り入れながら検討・実施をしている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>お子さん一人ひとりの目標と支援内容に合わせた活動プログラムの実施を継続する。</li> </ul>
2	自己選択が出来る支援の工夫	<ul style="list-style-type: none"> <li>気持ち切り替えが難しい場合など、お子さんの気持ちの確認を行い、自分で決める機会を作っている。</li> <li>活動の流れに沿って複数のプログラムを実施する中で、お子さんの気持ちを確認しながら進めている。</li> <li>言葉での表出が難しい場合には、実物提示、写真・絵の提示などを行い、そのお子さんが選択しやすい方法を検討し段階付けて実施している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>お子さんに合わせた支援の幅を広げる。</li> </ul>
3	こどもの発達状況や課題についての共通理解	<ul style="list-style-type: none"> <li>お迎えの際に、その日の活動への取り組みの様子を丁寧に伝え、どの様にしてできたのか、どんなふうに取り組めたのかなど具体的な内容を共有するようにしています。</li> <li>必要時に、園や家での様子も確認し、総合的な視点でお子さんの様子を捉えることが出来るようにしています。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>より詳細な共有が必要であった場合などは、関係者を集めた会議などを行い、連携を大切にしながら支援を進めていく。</li> </ul>

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	地域の中での他の子どもとの活動の機会	<ul style="list-style-type: none"> <li>スタッフ配置や移動手段、時間などの面から、なかなか地域での活動に参加できていない状況にある。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>計画を立てて、地域の活動に参加する機会を設けていきたい。</li> </ul>
2	地域に開かれた事業の運営	<ul style="list-style-type: none"> <li>感染対策の観点もあるため、行事等を開催しても参加対象の枠を決めてしまっている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>今後は、徐々に参加対象の枠を広げて、地域の方々にも知っていただける機会を取り入れていきたい。</li> </ul>
3	保護者交流・きょうだい同士の交流	<ul style="list-style-type: none"> <li>保護者交流会を1回/年実施できたが、頻度の少なさもあり、多くの方に提供できていない。</li> <li>ご家族を対象とした行事を実施し、ごきょうだいの参加も見られたが、交流までは行えていない。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>保護者交流会の実施方法(頻度・時間・内容など)を再検討する。</li> <li>ご家族同士の交流も含めた参加型・協力型の行事を検討する。</li> </ul>